

取扱説明書

工事説明付き

カラーテレビカメラ

品番 WV-CP08V

もくじ

はじめに

商品概要	2
付属品をご確認ください	2
免責について	3
個人情報の保護について	3
安全上のご注意	4
使用上のお願い	7
各部の名前とはたらき	8

工事

設置上のお願い	11
設置のしかた	13
接続のしかた	15
ピント調整のしかた	18

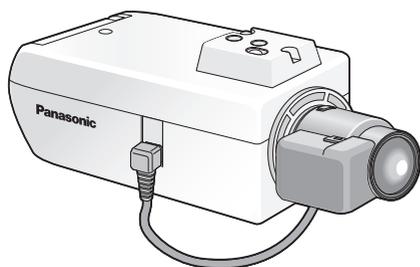
その他

故障かな!?	20
仕様	22
保証とアフターサービス	24

はじめに

工事

その他



保証書別添付

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- ご使用前に「安全上のご注意」(4ページ～6ページ)を必ずお読みください。
- 保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。

はじめに

商品概要

本機は、カメラ駆動ユニットに接続して使用する2.8倍バリフォーカルレンズ付きのカラーテレビカメラです。専用DSP（Digital Signal Processor）により適応型暗部補正、水平540TV本の高解像度と、最低照度0.5 lx（F0.95）を実現しています。

最大ケーブル延長距離

機種	同軸 ケーブル	WV-PS17	WV-PS15	WV-PS108A
		WV-PS174	WV-PS154	WV-PS108
WV-CP08V	5C-2V	500 m	500 m	100 m
	3C-2V	200 m	200 m	40 m

付属品をご確認ください

取扱説明書（本書）..... 1冊
保証書..... 1式

免責について

- この商品は、特定のエリアを対象に監視を行うための映像を得ることを目的に作られたものです。この商品単独で犯罪などを防止するものではありません。
- 弊社はいかなる場合も以下に関して一切の責任を負わないものとします。
 - ①本商品に関連して直接または間接に発生した、偶発的、特殊、または結果的損害・被害。
 - ②お客様の故意や誤使用、不注意による障害または本商品の破損など。
 - ③お客様による本商品の分解、修理または改造が行われた場合、それに起因するかどうかにかかわらず、発生した一切の故障または不具合。
 - ④本商品の故障・不具合を含む何らかの理由または原因により、映像が表示などできないことで被る不便・損害・被害。
 - ⑤第三者の機器などと組み合わせたシステムによる不具合、あるいはその結果被る不便・損害・被害。
 - ⑥お客様による監視映像（記録を含む）が何らかの理由により公となりまたは監視目的外に使用され、その結果、被写体となった個人または団体などによるプライバシー侵害などを理由とするいかなる賠償請求、クレームなど。

個人情報の保護について

本機を使用したシステムで撮影された本人が判別できる情報は、「個人情報の保護に関する法律」で定められた「個人情報」に該当します。※
法律に従って、映像情報を適正にお取り扱いください。

※経済産業省の「個人情報の保護に関する法律についての経済産業分野を対象とするガイドライン」における【個人情報に該当する事例】を参照してください。

安全上のご注意

必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。



警告

「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。



注意

「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。(次は図記号の例です)



してはいけない内容です。



実行しなければならない内容です。



警告

工事は販売店に依頼する



工事には技術と経験が必要です。火災、感電、けが、器物損壊の原因となります。

- 設置、移設、電源工事は、必ず販売店に依頼してください。

異物を入れない



禁止

水や金属が内部に入ると、火災や感電の原因となります。

- 直ちに電源を切り、販売店に連絡してください。

警告

分解しない、改造しない



分解禁止

火災や感電の原因となります。

- 修理や点検は、販売店に連絡してください。

異常があるときは、 すぐ使用をやめる



煙が出る、においがするなど、そのまま使用すると火災・落下によるけが、器物破損の原因となります。

- 放置せずに、直ちに電源を切って、販売店に連絡してください。

総質量に耐える場所に取り付ける



落下や転倒による、けがや事故の原因となります。

- 十分な強度に補強してから取り付けてください。

定期的に点検する



金具やねじがさびると、落下などでけがの原因になります。

- 点検は販売店にご連絡ください。

可燃性ガス雰囲気中使用しない



禁止

爆発によるけがの原因となります。

塩害や腐食性ガスが発生する場所に設置しない



禁止

取付部が劣化し、落下によるけがや事故の原因となります。

落下防止対策を施す



落下によるけがの原因となります。

ねじやボルトは指定されたトルクで締め付ける



落下によるけがや事故の原因となります。

 **警告**

振動のないところに設置する



取付ねじやボルトがゆるみ、落下などでけがの原因となります。

人や物がぶつからない高さに取り付ける



落下などの事故の原因となります。

落とさない、強い衝撃を与えない



禁止

けがや火災の原因となります。

配線は電源を切ってから行う



感電の原因になります。また、ショートや誤配線により火災の原因となります。

専用の電源以外は使用しない



禁止

火災の原因となります。

 **注意**

お手入れのときは電源を切る



けがの原因となります。

使用上のお願い

⚠ 警告 ⚠ 注意 に記載されている内容とともに、以下の項目をお守りください。

本機には電源スイッチはありません。電源を切るときは、カメラ駆動ユニットの電源を切るまたは主電源を切ってください。

屋内でのみ使用してください

長時間直射日光のあたるところや、冷・暖房機の近くには設置しないでください。変形・変色または故障・誤動作の原因になります。また、水滴または水沫のかからない状態で使用してください。

長時間安定した性能でお使いいただくために

高温・多湿の場所で長時間使用すると、部品の劣化により寿命が短くなります（推奨温度+35℃以下）。設置場所の放熱や暖房などの熱が直接当たらないようにしてください。

取り扱いを怠らないで

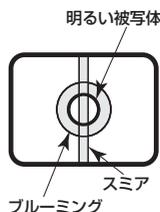
落としたり、強い衝撃や振動を与えたりしないでください。故障の原因になります。

CCD色フィルターの焼き付きについて

画面の一部分にスポット光のような明るい部分があると、CCD内部の色フィルターが劣化して、その部分に変色することがあります。固定監視の向きを変えた場合など、前の画面にスポット光があると変色して残ります。

強い光に本機を向けないでください

画面の一部にスポット光のような強い光があると、ブルーミング（強い光の周りがにじむ現象）、スミア（強い光の上下に縦縞が発生する現象）を生じることがあります。



お手入れは

お手入れは電源を切って行ってください。

ベンジン・シンナーなど揮発性のものをかけたり、使用したりしないでください。ケースが変色することがあります。化学ぞうきんを使用の際は、その注意書きに従ってください。

汚れがひどいときは

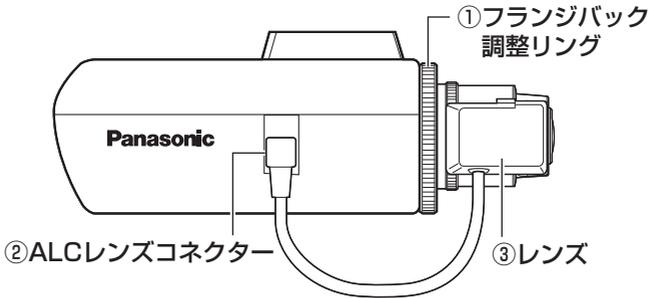
水で薄めた台所用洗剤（中性）を柔らかい布にしみこませ、固く絞ってから軽くふいてください。そのあと、乾いた柔らかい布で、洗剤成分を完全にふき取ってください。

レンズの清掃は

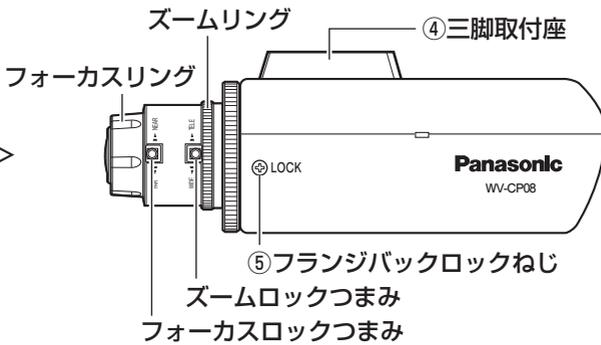
レンズクリーニングペーパー（めがねやカメラの清掃に使うもの）で行ってください。溶剤を使用する場合はアルコール類を使用し、ガラスクリーナーやシンナー系のものは使用しないでください。

各部の名前とはたらき

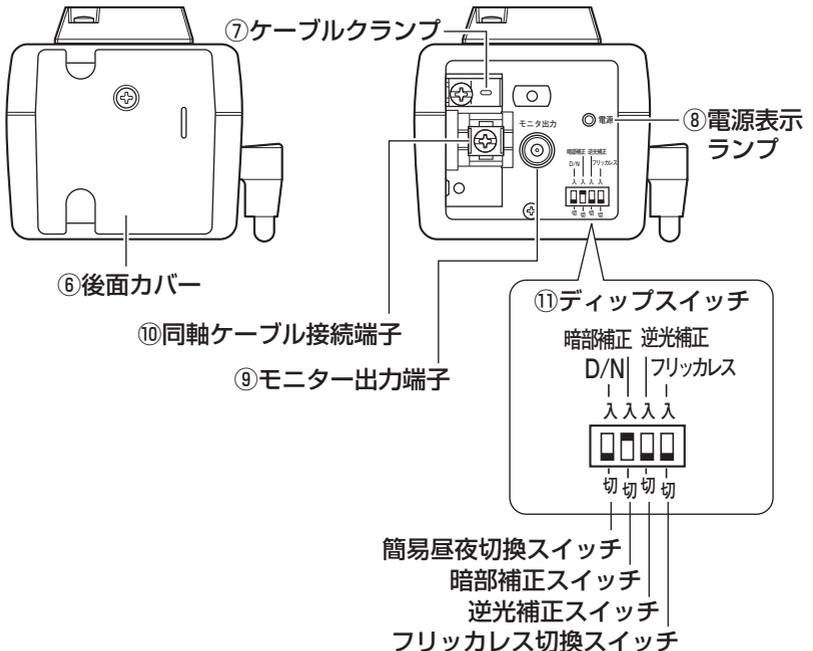
<右側面>



<左側面>



<後面>



はじめに

①フランジバック調整リング

フォーカスを調整するときに使用します。

重要

- 数メートル以内の被写体を映す場合は、できるだけ暗くして絞りが開いた状態でピントを合わせてください。

②ALCレンズコネクター

③レンズ

- ズームロックつまみ (P.18ページ)
- ズームリング (P.18ページ)
- フォーカスロックつまみ (P.19ページ)
- フォーカスリング (P.19ページ)

④三脚取付座

カメラ取付台を取り付けます。カメラの上部、下部に付け換えることができます。

(ねじ穴：1/4-20 UNC三脚用)

⑤フランジバックロックねじ

フランジバック調整リングを調整するときは、このねじをドライバーでゆるめてから行います。調整後は元どおりに締め付けます。

(推奨締付トルク

0.05 N・m {0.5 kgf・cm})

重要

- 強く締め付けすぎると、ねじ山がつぶれたり、フォーカスずれの原因になります。

⑥後面カバー

取付ねじを外すと、後面カバーが外れます。

⑦ケーブルクランプ

同軸ケーブルを束ねて固定します。

⑧電源表示ランプ

電源が入っていると点灯します。

⑨モニター出力端子 (RCAジャック)

調整用モニターを接続します。

⑩同軸ケーブル接続端子

各部の名前とはたらき (つづき)

⑪ディップスイッチ

昼夜切換、暗部補正、逆光補正、フリッカレスを、入/切で設定します。

●簡易昼夜切換スイッチ [D/N]

入：夜間などの低照度時に、カラー映像から白黒映像へ自動的に切り換わります。

切：常にカラー映像を表示します。
(お買い上げ時の設定)

メモ

●簡易昼夜切換機能は、赤外線照明を使用した白黒暗視カメラとは違い、白黒映像時の感度向上を利用した機能です。IRフィルターは切り換わりません。

●暗部補正スイッチ [暗部補正]

入：被写体の暗くて見にくい部分を自動的に検知して、明るく補正します。(お買い上げ時の設定)

切：補正しない場合に設定します。

重要

●暗部補正を「入」に設定すると、被写体の暗い部分のノイズが増えることがあります。
また、暗い部分と明るい部分の境界付近が、他の暗い部分・明るい部分よりも暗く、または明るく表示されることがあります。

●逆光補正スイッチ [逆光補正]

入：逆光補正が働き、被写体の背後から明かりが当たる場所での撮影時に、被写体が暗くなることを防ぎます。

切：被写体の正面から明かりが当たる場所での撮影時に設定します。(お買い上げ時の設定)

メモ

●逆光の度合いを判断して補正を行いますが、逆光部分が多い場合など、十分な効果が得られない場合があります。

●フリッカレス切換スイッチ

[フリッカレス]

入：50 Hz地域の蛍光灯下でフリッカが目立つときに設定します。
感度は約40%低下します。

切：上記以外のときに設定します。
(お買い上げ時の設定)

設置上のお願い

⚠ 警告 ⚠ 注意 に記載されている内容とともに、以下の項目をお守りください。

設置工事は電気設備技術基準に従って実施してください。

本機は屋内専用カメラです。屋外では使用できません。

カメラの取り付け場所について

設置場所はお買い上げの販売店とよくご相談のうえ、丈夫な壁面や天井面などをよく選んで、設置してください。

- 強度が十分ある天井（コンクリート天井など）に取り付けてください。
- 石こうボードなど強度が不十分な天井に取り付ける場合は、十分な補強を施してください。

以下のような場所での設置および使用はできません

- 雨や水が直接かかる場所（軒下なども含む）
- プールなど、薬剤を使用する場所
- 厨房などの蒸気や油分の多い場所、および可燃性雰囲気中などの特殊環境の場所
- 放射線やX線および強力な電波や磁気の発生する場所
- 海上や海岸通り、および腐食性ガスが発生する場所
- 使用周囲温度（ -10°C ～ $+50^{\circ}\text{C}$ ）を超える場所

- 車輻や船舶などの振動の多い場所（本機は車載用ではありません）
- エアコンの吹き出し口近くや外気の入り込む扉付近など、急激に温度が変化する場所

湿気やほこりの多い場所に設置しないでください

内部の部品がいたみやすくなり、故障の原因になります。

使用しない場合は放置せず、必ず撤去してください。

カメラケーブルは電灯線などに近づけて配線しないでください
ノイズの入る原因になります。

電波障害について

テレビやラジオの送信アンテナ、強い電界や磁界（モーターやトランスなど）の近くでは、映像がゆがんだりすることがあります。

このような場合は、専用の薄電線管を設けてカメラケーブルを通線してください。

取付ねじは別途ご用意ください

本機を取り付けるねじは付属されていません。取り付け場所の材質や構造、総質量を考慮してご用意ください。

設置上のお願い（つづき）

ねじの締め付けについて

- ねじやボルトは取り付け場所の材質や構造物に合わせてしっかりと締め付けてください。
- インパクトドライバーは使用しないでください。ねじの破損の原因になります。
- ねじはまっすぐ締めてください。締めたあとは、目視にて、がたつきがなく、しっかりと締められていることを確認してください。

レンズとハウジングの組み合わせについて

付属のバリフォーカルレンズとハウジングの組み合わせによって、映像にハウジングが映り込む場合があります。その場合は、TELE（望遠）側に調整してください。

本機とカメラ駆動ユニット間の最大ケーブル延長距離は以下になります。

WV-PS17シリーズ、WV-PS15シリーズ使用時

500 m（5C-2V 使用時、抵抗値 20 Ω以下）

200 m（3C-2V 使用時、抵抗値 20 Ω以下）

WV-PS108A、WV-PS108使用時

100 m（5C-2V 使用時、抵抗値 4 Ω以下）

40 m（3C-2V 使用時、抵抗値 4 Ω以下）

〈ハウジング映り込み適合と画角調整範囲一覧〉

ハウジング品番	WV-40	WV-42	WV-7110A	WV-7120D	WV-7145	WV-7155	WV-7135	WV-7150D
映り込み ○=なし ●=あり	○	●	●	○	●	●	●	○
水平		35.2° ～ 約92°	35.2° ～ 約85°		35.2° ～ 約77°	35.2° ～ 約77°	35.2° ～ 約77°	
垂直		26.4° ～ 約68°	26.4° ～ 約62°		26.4° ～ 約57°	26.4° ～ 約57°	26.4° ～ 約57°	

※ハウジング組み合わせなしの場合の画角

水平：35.2°～99.8° 垂直：26.4°～73.2°

設置のしかた

1

設置場所にカメラ取付台（別売り）を固定し、カメラを取り付けます。

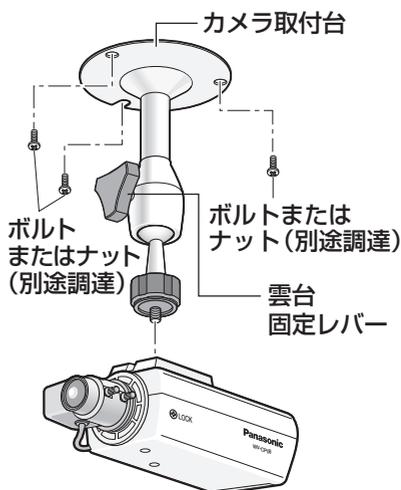
重要

- カメラとレンズを合計した質量が1 kgを超える場合は、ハウジングを使用し、落下防止対策を行ってください。

〈天井へのカメラ設置例〉※WV-7010Aを使用した場合

- カメラ取付台の固定ねじは、取付場所の材質に合わせて調達してください。取付場所の材質により、取り付けかたが異なります。

- 鋼材の場合：
M8のボルトナットで固定。
- コンクリート壁の場合：
M8のアンカーボルトまたはAYプラグボルトで固定。
推奨締付トルク（M6）：
5.0 N・m {51 kgf・cm}
- ねじ数 3本
最低引抜強度（1本あたり）
196 N {20 kgf}



- 別売りのカメラ取付台を使用する場合、取付条件は次のとおりです。

取付場所	適合取付台	推奨ねじ	ねじ数	最低引抜強度（1本あたり）
天井用	WV-7011	M6	4本	196 N {20 kgf}
	WV-7010A	M8	3本	196 N {20 kgf}
	WV-7012	M6	3本	196 N {20 kgf}
壁面用	WV-831	M8	4本	921 N {94 kgf}
	WV-7013	M6	3本	2.25 kN {230 kgf}

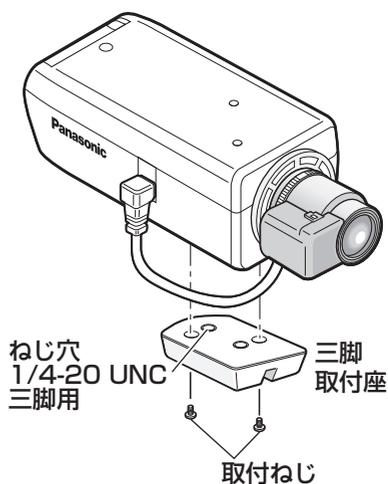
重要

- 取付台の取扱説明書をよく読み、カメラを設置してください。

工事

設置のしかた (つづき)

- 三脚取付座をカメラ下部に付け換えるときは、必ず外したねじを使用してください。長さの違うねじを使用すると、落下や故障の原因となります。
推奨締付トルク：
0.39 N・m {4 kgf・cm}



重要

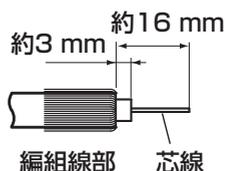
- カメラ取付台にカメラを取り付ける際は、必ずカメラ取付ねじ側を回して固定してください。カメラ本体を回すと破損の原因になります。

接続のしかた

1

後面カバーを外し、同軸ケーブル（別途調達）を接続します。

- ①後面カバーを外します。
- ②同軸ケーブルの先端を図のように加工します。
- ③ケーブルクランプで編組線部を固定します。（推奨締付トルク M3：0.67 N・m {6.8 kgf・cm}）
- ④同軸ケーブル接続端子に芯線を固定します。（推奨締付トルク M3：0.67 N・m {6.8 kgf・cm}）

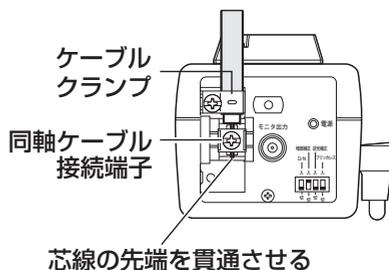


重要

- 同軸ケーブルの固定は確実に行ってください。

メモ

- ケーブルクランプの位置は変更できます。同軸ケーブルを引き出す方向に合わせて同軸ケーブル接続端子の上下どちらかに取り付けてください。



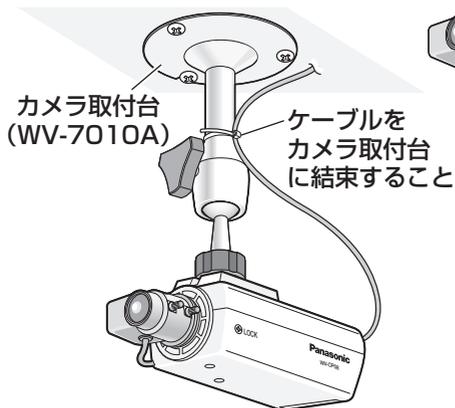
工事

2 1で接続した同軸ケーブルを取付台に結束バンド (別途調達) で結束します。

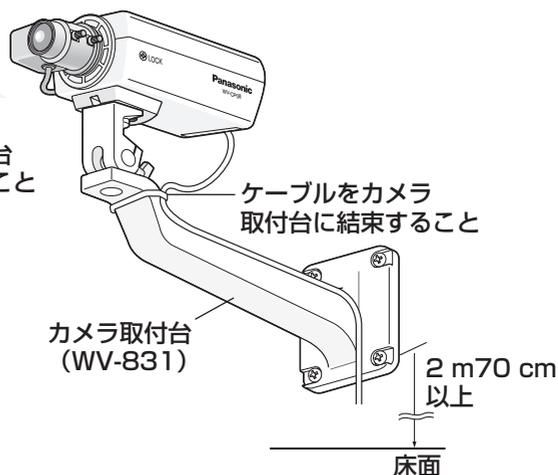
重要

- 同軸ケーブルは万が一の場合、カメラの落下を防ぐ役割も果たしますので、結束バンドは金属または長期使用に耐える十分な強度を持ったバンドを使用してください。
- カメラ取付台を壁面に取り付けて使用するとき、下図の取付高さを守って取り付けてください。

<天井へのカメラ設置例>



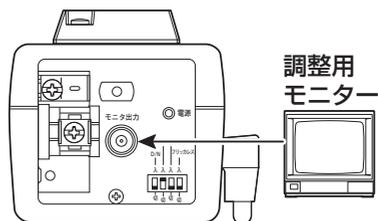
<壁面へのカメラ設置例>



3

同軸ケーブル（別途調達）をカメラ駆動ユニットなどに接続します。

同軸ケーブル（別途調達）の片側をカメラ駆動ユニットなどのカメラ入力端子に接続し、カメラ駆動ユニットなどの電源を入れます。調整用モニターがあるときは、後面のモニター出力端子に接続します（設置工事時のみ）。



メモ

- モニター出力端子を使用する場合は、先に同軸ケーブルを接続し、75 Ω 終端してください。
終端しない場合、映像が正しく表示されません。

4

後面カバーを取り付けます。

ピント調整をしたあと、後面カバーを取り付けてください。

推奨締付トルク：0.05 N・m {0.5 kgf・cm}

ピント調整のしかた

- 1** カメラ取付台の雲台固定レバーをゆるめて、モニター画面を見ながら、カメラの方向を調整します。

カメラの方向を調整する場合は、必ずカメラ取付台の雲台固定レバーをゆるめてから調整してください。雲台固定レバーが締められた状態で方向を変えると、カメラ取付台やカメラに無理な負荷がかかり、破損の原因になります。角度を調整したあとは、必ずしっかりと雲台固定レバーを締め直してください。



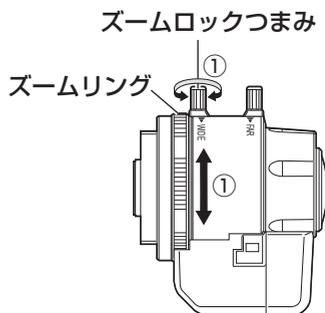
- 2** ピントの合わせかた

自動絞りレンズを使って被写体を写す場合、レンズ自体の焦点深度の関係で絞りの状態によっては、はじめに合わせたピントが若干ピンボケになることがあります。このようなときは、写真を撮る要領で被写体をできるだけ暗くして、絞りが開いた状態でピントを合わせると、ピンボケを防ぐことができます。

バリフォーカルレンズの使いかた

以下は、本機レンズ（2.8倍バリフォーカルレンズ）の説明です。
※工場出荷時に、バックフォーカス調整を行っています。

- ①ズームロックつまみをゆるめ、ズームリングをTELE⇔WIDE間で適当な画角に動かし、ズームロックつまみを締めます。

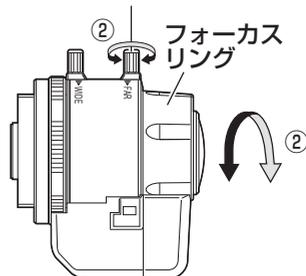


- ②フォーカスロックつまみをゆるめ、フォーカスリングを回して、ピントを合わせ、フォーカスロックつまみを締めます。

メモ

- 画角を変える場合は、再度ズームロックつまみをゆるめ、ズームリングを回し、フォーカスロックつまみをゆるめ、フォーカスリングを回してピントを合わせてください。
 - フォーカスロックつまみとズームロックつまみをしっかり締めても、フォーカスリングおよびズームリングは回る場合があります。
-

フォーカスロックつまみ



故障かな!?

修理を依頼される前に、この表で症状を確かめてください。

これらの処置をしても直らないときや、この表以外の症状のときは、お買い上げの販売店にご相談ください。

症 状	原 因 ・ 対 策	参照ページ
映像が表示されない	●同軸ケーブルが正しく接続されていますか？ →接続および設定が正しいか確認してください。	15~17
	●モニター輝度の調整、コントラスト調整は正しくされていますか？ →設定を確認してください。	—
	●レンズキャップは外しましたか？ →確認してください。	—
	●同軸ケーブルの最大延長距離が守られていますか？ →最大延長距離内になっているか確認してください。	12

その他

症 状	原 因 ・ 対 策	参 照 ペ ー ジ
映像がぼやける	<ul style="list-style-type: none"> ●カメラのレンズにゴミやほこりが付着していませんか？ →カメラのレンズを確認してください。 	—
	<ul style="list-style-type: none"> ●フォーカスは正しく調整されていますか？ →フォーカス調整を確認してください。 	18、19

仕様

●カラーテレビカメラ

電源	テルック専用ビデオ受像機またはカメラ駆動ユニットよりDC電源供給
消費電流	定電流310 mA
撮像素子	1/3型 インターライン転送方式CCD
有効画素数	768 (H) × 494 (V)
走査面積	4.9 mm (H) × 3.7 mm (V)
走査方式	2 : 1インターレース
走査周波数	水平 : 15.734 kHz 垂直 : 59.94 Hz
走査線数	525本、60フィールド
毎秒像数	30枚
同期方式	多重VD同期 (VD2)
解像度	水平 : 540 TV本以上 (中心部) 垂直 : 350 TV本以上 (中心部)
最低照度	0.5 lx (F0.95)
S / N	50 dB (AGC OFF換算)
映像出力	VBS : 1.0 V[p-p] / 75 Ω、コンポジット信号 (カメラ駆動ユニット出力)
モニター出力 (画角調整用)	VBS : 1.16 V[p-p] / 75 Ω、コンポジット信号 (RCAピンジャック)
レンズマウント	CS マウント
ホワイトバランス	ATW
光量制御	ALC (DC駆動)
スイッチ機能	フリッカレス (入/切)、逆光補正 (入/切)、 暗部補正 (入/切)、簡易昼夜切換 (入/切)
最大ケーブル延長距離	500 m : 5C- 2V使用時 (200 m : 3C- 2V使用時) ※WV-PS17シリーズ、WV-PS15シリーズ使用時
使用温度範囲	-10 °C ~ +50 °C
使用湿度範囲	90 %以下 (結露なきこと)
寸法	幅67 mm 高さ65 mm 奥行139.5 mm (コネクタ部含まず)
質量	約 335 g (レンズ含まず)
仕上げ	ABS樹脂 ライトグレー

●バリフォーカルレンズ

焦点距離	2.8 mm~8 mm
最大口径比	1 : 0.95 (WIDE端) ~ 1 : 1.7 (TELE端)
イメージサイズ	φ6 mm (4.8 (H) mm×3.6 (V) mm)
画角	水平 : 35.2° ~99.8° 、垂直 : 26.4° ~73.2°
絞り	自動 (DC方式)
マウント	CSマウント (1-32UN)
フォーカス範囲	∞ ~ 0.3 m
使用温度範囲	-10 °C ~ +50 °C
寸法	幅 32.6 mm 高さ 51 mm長さ (マウントまで) 38 mm 長さ (マウント内側) 5 mm
質量	約 45 g
仕上げ	ブラック

修理・お取り扱い・お手入れ
などのご相談は…
まず、お買い上げの販売店へ
お申し付けください

■保証書（別添付）

お買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、お買い上げの販売店からお受け取りください。よくお読みのあと、保管してください。

保証期間：お買い上げ日から本体1年間

■補修用性能部品の保有期間 **7年**

当社は、本製品の補修用性能部品を、製造打ち切り後7年保有しています。

注）補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼されるとき

20、21ページの表に従ってご確認のあと、直らないときは、まず電源を切って、お買い上げの販売店へご連絡ください。

●保証期間中は

保証書の規定に従って、出張修理をさせていただきます。

●保証期間を過ぎているときは

修理すれば使用できる製品については、ご要望により修理させていただきます。

修理料金の仕組みをご参照のうえご相談ください。

●修理料金の仕組み

修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

技術料 は、診断・故障個所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。

部品代 は、修理に使用した部品および補助材料代です。

出張料 は、お客様のご依頼により製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

ご連絡いただきたい内容	
製 品 名	カラーテレビカメラ
品 番	WV-CP08V
お買い上げ日	年 月 日
故障の状況	できるだけ具体的に

高所設置製品に関するお願い

安全にお使いいただくために、1年に1回をめやすに、販売店または施工業者による点検をおすすめします。

本機を高所に設置してお使いの場合、落下によるけがや事故を未然に防止するため、下記のような状態ではないか、日常的に確認してください。

特に10年を超えてお使いの場合は、定期的な点検回数を増やすとともに買い換えの検討をお願いします。詳しくは、販売店または施工業者に相談してください。

このような状態ではありませんか？

- 本機を使用せずに放置している。
- 取付ねじがゆるんだり、抜けたりしている。
- 取付部がぐらぐらしたり、傾いたりしている。
- 本機および取付部に破損や著しいさびがある。

直ちに使用を中止してください

事故防止のため、必ず販売店または施工業者に**撤去**を依頼してください。

事故防止のため、必ず販売店または施工業者に**点検**を依頼してください。

長期間使用に関するお願い

安全にお使いいただくために、販売店または施工業者による定期的な点検をお願いします。

本機を長年お使いの場合、外観上は異常がなくても、使用環境によっては部品が劣化している可能性があり、故障したり、事故につながることもあります。

下記のような状態ではないか、日常的に確認してください。

特に10年を超えてお使いの場合は、定期的な点検回数を増やすとともに買い換えの検討をお願いします。詳しくは、販売店または施工業者に相談してください。

このような状態ではありませんか？

- 煙が出たり、こげくさいにおいや異常な音がする。
- 電源コード・電源プラグ・ACアダプターが異常に熱い。または割れやキズがある。
- 製品に触るとビリビリと電気を感じる。
- 電源を入れても、映像や音*が出てこない。
- その他の異常・故障がある。

直ちに使用を中止してください

故障や事故防止のため、**電源を切り**、必ず販売店または施工業者に**点検**や**撤去**を依頼してください。

※：音声対応していないモデルもあります。

■ 使いかた・お手入れ・修理などは、まず、お買い求め先へご相談ください。

■ その他ご不明な点は下記へご相談ください。

パナソニック システムお客様ご相談センター

電話 フリーダイヤル  **0120-878-410** バ ナ ハ ヨ イ フ 受付：9時～17時30分
(土・日・祝祭日は受付のみ)
※携帯電話・PHSからもご利用になれます。

ホームページからのお問い合わせは <https://panasonic.biz/cns/cs/cntctus/>

ご使用の回線(IP 電話やひかり電話など)によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。

【ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて】

パナソニック株式会社およびグループ関係会社は、お客様の個人情報をご相談対応や修理対応などに利用させていただき、ご相談内容は録音させていただきます。また、折り返し電話をさせていただくためのために発信番号を通知いただいております。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示・提供いたしません。個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。

パナソニックi-PRO センシングソリューションズ株式会社

〒812-8531 福岡県福岡市博多区美野島四丁目1番62号